

令和3年10月31日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

滋賀県第3区
滋賀県選挙管理委員会

みんなで力あわせて
政権交代へ

いのちを守る新しい政治を



日本共産党
佐藤こうへい

「自己責任はもうたくさん」「こんな脆い社会を次の世代に手渡せない」「若いみなさんから寄せられた言葉が、ずっと心に刺さっています。政権交代で弱肉強食の「新自由主義」は終わりにして、「なにより、いのち」の希望ある政治を、こいっしょにつくりましょう。」

●大阪生まれ。39歳。姫路工業大学卒業。高島市・太陽精機㈱に勤務。元民青同盟滋賀県委員長。現在、党県委員・湖南地区常任委員。

日本共産党
比例代表は
なにより、いのち。
ぶれずにしつらぬく



佐藤こうへい



4つのチェンジ

<p>新自由主義終わらせいのち、暮らし最優先へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎8時間働けば暮らせるルール ◎消費税は5%に引き下げ 	<p>気候危機打開へまったなし！</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎温室効果ガス最大60%削減 ◎原発ゼロ、石炭火力ゼロ ◎クリーンエネルギーへの転換
<p>ジェンダー平等社会へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎賃金・待遇を平等に ◎同性婚はじめ性自認を尊重 ◎夫婦別姓を認め、個人が選択 	<p>9条生かし平和日本を</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎辺野古新基地建設ストップ ◎軍縮に転換。5.4兆円軍事費にメスを ◎核兵器禁止条約に参加を

応援します

近藤学 飯田百合子 木村 晨一

嘉田由紀子 小坂 淑子 西澤 寛貴

滋賀大名誉教授 風のおばさん 「3区市民の会」

野党統一候補
「3区市民の会」推薦
(立憲民主党、国民民主党、社民党応援)

日本維新の会 政治をもっと身近に。



日本維新の会公認
なおよま仁

『現役会社員の挑戦！』

私は民間企業で働きながら衆議院議員選挙に挑戦します。日本の会社員が在職のまま国政選挙に立候補する事はほとんどないと思います。しかし、私のこの挑戦が常識になり私と同じ挑戦をしてくれる方が増えれば、日本の政治はもっと皆さんの感覚と近づきます。普通の人々が政治にチャレンジし、政治をもっと身近にできる社会を目指します。

滋賀3区 衆議院議員候補

なおよま仁 SNS
毎日情報発信中！
登録・フォロー
お願いします。



しがらみのない政治を

政治家のための政治をなくし、次世代の子どもたちに誇れる街にするには、しがらみに囚われず改革を進める必要があります。私が日本維新の会を選んだのは、既得権益と戦い、本当に支援を必要としている人のための政治、国民の皆様のための政治を大阪で実践し改革を進めてきた実績があるからです。

教育無償化で少子化と経済対策

子どもにかかる教育費の高さは、少子化の一因です。まず、教育無償化で経済的状況に左右されない教育環境を作り、現役世代の皆様の家計を楽にすることで消費の活性化に繋がります。支える側を元気にすることで、高齢者の皆様が安心して老後を送っていただける地域づくりを目指します。

日本のデジタル化を進めます

デジタル庁ができた一方で、国会議員の中ではハンコ議連があり、日本のデジタル化は本当に進むのか疑問です。デジタル化推進は行政だけでなく、医療や教育など身近な分野からサイバーセキュリティなど安全保障分野まで多岐にわたります。私は、情報通信会社勤務の経験から、日本のデジタル化の阻害要因を取り除き、もっと便利なデジタル社会を目指します。

なおよま仁 プロフィール 直山 仁(なおよま ひとし)

昭和47年5月11日生 49歳 / 大阪経済大学経済学部卒業 / 維新政治塾1期生 / 日本維新の会 衆議院滋賀県第3選挙区支部長 / 外資系情報通信会社 西日本営業本部長として勤務 / 週末はアメフト部コーチ / 妻と小3の男の子、小1の女の子の4人家族

投票日は10月31日(日)です。

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、
10月20日(水) から 10月30日(土) までです。
(公示日の翌日) (選挙期日の前日)

(投票方法) ○小選挙区選出議員選挙では候補者名を
○比例代表選出議員選挙では政党名を
それぞれの投票用紙に書いて投票してください。

令和3年10月31日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

滋賀県第3区
滋賀県選挙管理委員会

3期10年の実績

衆議院議員465名中 2016・2021年 **国会質疑時間 第1位**

立憲民主党 国民民主党 議員立法 **119本**
政調副会長・副幹事長 政調副会長として

プロフィール	1969年 北海道函館市生まれ 1993年 東京大学経済学部卒 郵政省(現総務省)入省 1997年 ドイツ・ミュンスター大学へ公費留学 1999年 長岡郵便局(新潟県)副局長	2000年 総務省情報通信政策局放送政策課課長補佐 2001年 岡山県企画振興部情報政策課長 2004年 総務省退職 2005年 岡山市長選挙に立候補するも落敗	2009年 第45回衆議院選挙で初当選 2014年 第47回衆議院選挙で2期目の当選 2017年 第48回衆議院選挙で3期目の当選	尊敬する人物 ●西郷隆盛 ●マハトマ・ガンジー	好きな言葉 ●届けば変わる ●一生一日
--------	--	---	---	-------------------------------	---------------------------

高井たかしの実績 提案の数々が実現

- デジタル庁の創設**
2018.5.10 総務委員会
2018.11.29 科学技術イノベーション委員会
2019.5.29 内閣委員会で菅官房長官 平井大臣に提案
- 被災者生活再建支援を「大規模半壊」▶「半壊」に**
2019.2.15 衆議院本会議
2018.7.19 災害対策特別委員会で安倍首相 菅官房長官に提案
- 携帯電話料金の値下げ**
2015.4.23 総務委員会で高市大臣
2019.4.18 野田大臣・石田大臣に提案
- 男性育児休暇の義務化**
2016.2.25 予算委員会
2016.3.18 内閣委員会で塩崎大臣 加藤大臣に提案
- 不妊治療の保険適用**
2016.2.25 予算委員会
2016.3.18 内閣委員会で菅官房長官 加藤大臣に提案
- 犬猫の殺処分ゼロ(8週齢規制) 動物虐待の厳罰化**
2015.8.7 内閣委員会
2015.3.27 総務委員会
2015.9.1 環境委員会
- 総合支援金の再貸付**
2021.1.26 衆議院本会議
予算委員会で菅首相 田村大臣に提案

高井たかしの約束 11TTイレブン

- AIで経済大国ニッポンの復活
 - 防災省(危機管理庁)の創設
 - 積極財政と消費税引下げ
 - 必ずもらえる年金制度
 - 子ども医療費・教育費の無料化
 - 女性が活躍する社会を実現
 - 税金のムダ遣いをなくす
 - 国民のいのちと権利を守る憲法を
 - 日米地位協定の見直し
 - 自然エネルギー立国で原発ゼロを実現
 - 児童虐待防止と動物福祉の向上
- 詳しくはコチラから▶

比例はれいわ新選組へ



れいわ新選組
高井たかし

菅政権は様々な施策を着実に前に進めることができました。

小学校35人学級を決定 40年ぶり義務教育法改正	待機児童減少 (令和3年4月5,634人過去最小)	倒産件数 過去30年で最小
携帯電話料金値下げ 大手各社月額2,000円台投入	不妊治療の保険適用 補助額を倍増!	失業率2.9% 先進国(仏・米・英・独・日)で最低

パフォーマンスではない、実務家としての政治家を目指し、さらなる取り組みを進めます。

- 新型コロナ感染症に対する対応**
感染者情報を県の危機管理センターに一元化、症状が出た患者全員が適時に入院し重症化を激減させた滋賀県の取り組みを全国に横展開する。
- 外交・安全保障**
日米を軸に、確固とした安全保障体制を構築。安全保障上の重要土地を外国資本が買い占めることを防止する「重要土地取引規制法」の強化。
- エネルギー・経済安全保障**
洋上風力発電等の再エネ普及促進、水素の利活用円滑化・コスト低減、蓄電池の産業戦略策定。日本の先端技術、農産物の種苗等の海外流出を防止。
- 少子化対策・子どもの貧困対策**
少子化対策予算の抜本的見直し。待機児童減少、保育士処遇改善の取り組み。「休眠預金活用法」の普及で公益的活動支援。
- 医療・介護**
湖南地域を日本の医療・介護のモデルにすべく地域医療連携推進法人制度を活用した健康医療施策を強化。医療・介護従事者の処遇改善等定額格の見直し。
- 環境**
琵琶湖再生法制定後における、環境保全施策の強化と新たな環境指標の導入。プラスチックのリサイクルの高度化を促進。
- 教育**
35人学級の実施と「GIGAスクール構想」を早期に実現。全ての人に開かれた教育機会を確保。児童虐待防止対策を推進。
- 農業・林業**
市場隔離効果を持つ特別枠を設定し再生産可能な米価を維持しつつ経営効率化・高付加価値化を促進。木造利用、国産材安定供給、林業の成長産業化を促進。
- 行政改革・デジタル化**
会計制度の活用により行政改革を推進。5年間で自治体システムを整備、業務効率化、住民サービス向上、不要な規制を見直す。
- 人権・消費者問題・動物愛護**
ネットでの人権侵害対応のため人権擁護機関の機能強化。消費者利益を保護するための規制強化。「動物愛護管理法改正法」を着実に実施。
- 地域の取り組み**
国土強靱化5か年計画に基づき、湖南地域の洗滌解消及び安全対策、河川の防災対策を推進。浜街道周辺、湖岸エリアの地方創生を推進。

誠実に、ひたむきに、
実直に。

これまでの主な取組実績 ■湖南地域の慢性的な洗滌解消のための整備促進 ■国の会計制度改革 ■廃棄物処理適正化/動物愛護管理法改正 ■公益通報者保護法改正法の制定 ■内閣府大臣政務官として成長戦略策定/健康医療戦略改定 ■金融担当大臣政務官として地域金融の活性化/横立NISAの実現/東芝監査法人問題陣頭指揮 ■琵琶湖再生法の制定(議員立法) ■休眠預金活用法の制定(議員立法) ■慢性疼痛対策基本法(仮称)の策定(議員提案予定) ■自民党環境政策コンテスト最優秀賞

新型コロナウイルス感染症に向き合い、
正常な日常生活を取り戻す！
我が国はワクチン接種の開始が大幅に遅れたものの、医療関係者の懸命なご努力のおかげで、他国と比べても高い接種実績を上げています。

しかし、ワクチンの接種が最大限進んだとしても、今後数年は完全に収束しない可能性が高いと言われていています。これからは、コロナを恐れずに自らに自衛するのではなく、重症化を極限まで抑える取り組みを行うことが、正常な経済活動・社会活動を少しずつ取り戻していく取り組みに全力を尽くしてまいります。

滋賀県では、医療関係者のご努力により、県内の感染者情報を危機管理センターに一元化することにより、症状が出た患者は全員、適時に入院することができました。第5波では第4波に比べて感染者数が爆発的に増加しましたが、重症患者数は第4波と同程度以下に抑え込み、全国的に見ても極めて低い重症化率を達成することができました。こうした取り組みに加えて、年内にも見込まれる治療薬や抗体カクテル療法を効果的に取り入れる取り組みも併せて全国展開することで、新型コロナウイルス感染症に対して万全の体制を構築したいと考えています。



自民党公認
たけむら
武村のぶひで
昭和47年1月21日生 49才

- 衆議院議員 三期
 - 公認会計士
 - 農業経営アドバイザー
 - 自民党副幹事長
 - 国際公認投資アナリスト(CIIA)
 - 元内閣府大臣政務官
- (日本政策金融公庫大津支店)
- 昭和47年1月21日 草津生まれ草津育ち。祖父の自家は栗東市林。草津第二小学校・草津中学校・大谷高校・慶應義塾大学卒業。
- 平成6年 衆議院議員政策担当秘書
児童虐待防止法・NPO促進法などの法案策定
- 平成15年 公認会計士として民間企業、自治体の監査
- 平成24年 自民党公認で衆議院選挙初当選
- 平成28年 内閣府大臣政務官(第3次安倍第2次改造内閣)
- 令和2年 自由民主党副幹事長



投票日は10月31日(日)です。

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、
10月20日(水) から 10月30日(土) までです。
(公示日の翌日) から (選挙期日の前日)

(投票方法) ○小選挙区選出議員選挙では候補者名を
○比例代表選出議員選挙では政党名を
それぞれの投票用紙に書いて投票してください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。